



春日部市議会議員 佐藤 一

さとう ^{はじめ} 一 後援会だより

絆 KIZUNA をつないで、
活力ある、
魅力ある春日部に

後援会内部資料
第27号 発行
平成27年4月吉日
さとう 一 後援会
会長 佐藤松夫
春日部市小淵 1912
Tel/fax
048-761-7753

平成27年3月議会報告

1、平成27年度予算概要について

一般会計（前年より55億4千万円増額）	703億3000万円
特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、土地取得、西金野井第二土地区画整理事業、看護専門学校）	494億3439万5千円
企業会計（病院事業、水道事業、下水道事業）	351億347万5千円
合計	1548億6787万円

- ・歳出の主なものは、民生費を除くと ① 新病院整備出資金約35億円 ② 新病院整備約7億円 ③ し尿処理施設更新約5億円 ④ 庄和インター整備約5億円 ⑤ 道路施設維持管理約4億円 ⑥ 河川施設維持管理約3億円 ⑦ 防災かすかべデジタル化整備約2億円 などです。

・主な事業予定について

- ① 子育て支援マップ作成
- ② 放課後児童クラブの整備（立野小、内牧小、中野小、南桜井小）
- ③ 敬老会（来場者に「かすかべフードセレクション」のミニセット贈呈）
- ④ 粕壁小学校での太陽光発電設備と蓄電池設置
- ⑤ 防災行政無線のデジタル化
- ⑥ 庄和消防署の耐震補強工事実施
- ⑦ 北春日部駅・武里駅東口に防犯カメラの設置
- ⑧ 古利根公園橋のライトアップ化
- ⑨ 川の駅整備（薬師沼親水公園に多機能トイレ、休憩施設設置）
- ⑩ 「こころのサポートチーム」におけるスクールソーシャルワーカーの増員
- ⑪ 谷原中・中野中の校舎耐震補強工事実施
（この工事の実施により、平成27年度末で市内の小中学校耐震化率は100%になります）
- ⑫ いじめ防止基本方針の策定
- ⑬ 中央図書館、武里図書館の開館日、開館時間の拡大
（4月1日から開館時間は午前9時～午後7時まで。休館日は12月29日～1月3日まで）
- ⑭ 「春日部市をイクメンのまちに」の事業化
- ⑮ 市税などを携帯電話やスマートフォンから納付できるサービスの導入
- ⑯ 10月から市民課に休日窓口を開設
- ⑰ コンビニ交付（住民票、印鑑証明書）の周知等



2、主な条例について（4月1日より施行）

- ・条例の制定については、① 公共施設マネジメント基本計画策定審議会条例の制定 ② PFI 事業者選定審議会条例の制定 等
- ・一部改正は、① 介護保険料は、3年毎に改正され基準保険料が月455円になる等。 ② 国民健康保険税は、賦課（ふか）限度額が81万円になる。応能・応益割を継続する等。

3、人事について

- ① 春日部市教育委員会教育長に、現教育長の植竹英生氏とすることに同意した。
- ② 春日部市副市長に、池貝 浩氏とすることに同意した。

※ 3月議会内容は、条例の制定5件、条例に一部改正16件、契約の変更2件、公の施設（花積地区の汚水をさいたま市の下水道へ流入させるもの）1件、市道認定廃止2件、補正予算7件、平成27年度予算10件について慎重審議し可決したほか、人事案件2件を同意して閉会しました。

一般質問について

3月議会では、2点について質問を致しました。概略を紹介します。

1点目 「春日橋について」

平成23年に「春日部市橋梁長寿命化修繕計画」が策定され、重点的に維持管理が必要な橋として合計44橋を抽出した計画となっております。春日橋について、今までに行った事業内容、今後の事業計画、修繕等の時期について、国の定めた基準の内容について質問を致しました。

市の答弁としては、平成9年度に防災総点検を行った。平成20年度の補強構造調査では、橋台や橋脚の耐震性が確保されていないが、直ちに橋梁に影響を及ぼすものではない、経過観察を続けながら、維持管理により対応していく。平成26年度は、国の定めた基準に基づき点検を行っている。

国の基準に従って対応しているようですが、今後もしっかりとした管理の徹底を要望致しました。



現在の春日橋

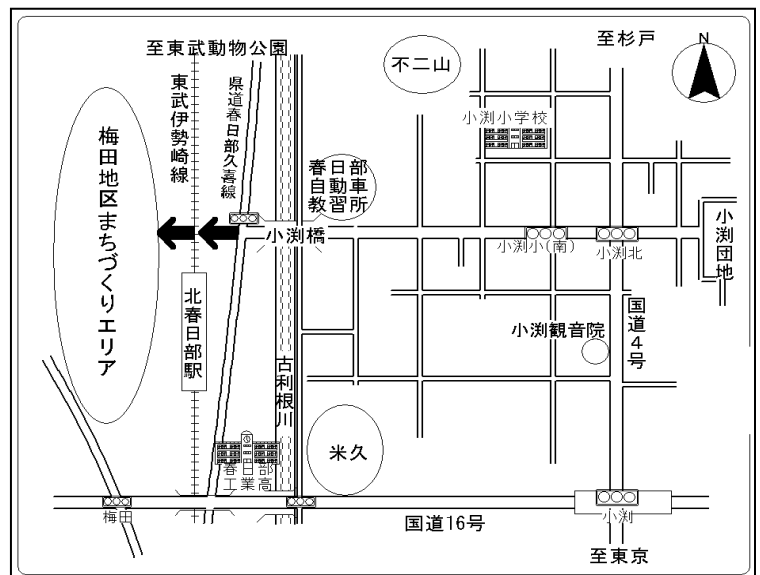
※ 今後の課題は、耐震補強工事等がありますので一般質問等で対応してまいります。

2点目 「梅田地区の土地利用と市道1-2号線（小淵橋通り）の延伸について」

北春日部駅西口の「まちづくりエリア」である梅田地区約64.3ヘクタールについて、都市的土地利用を推進し、活性化を図ることが必要であります。「梅田地区」の土地利用の方向性について、国道4号からのアクセス道路として、市道1-2号線（小淵橋通り）の延伸について、市の見解を伺いました。

市の答弁としては、梅田地区の地域住民の皆様と行政が協働して、住宅地の安全性、快適性、うるおい等を重視した市街地整備の推進を図っていききたい。今後は、地元と協働して都市的土地利用の方向性・実現可能性を検討していききたい。市道1-2号線（小淵橋通り）の延伸については、土地利用の方向性を明確にししながら道路の必要性について判断していく。

※ 今後は、梅田地区地権者の意向が土地利用に影響します。動向を注視していきます。



所感：市民税法人を前年度より11.8%増の約20億円を見込んでいるのは、景気が上向き兆候とみているからです。法人企業を呼び込む対策が人口増加又は維持に繋がります。



これからも、「さとう^{はじめ}」は、市民の皆様のために頑張ります!!

公式ホームページ <http://satouhajime.com/>

※ ブログ・facebookページもあります。

